

令和2年度事業計画書

1. 公益目的事業

【 令和2年度基本行動方針 】	1ページ
【 総務部・業務計画 】	2ページ～4ページ
【 供給部・業務計画 】	5ページ～6ページ
【 血漿分画促進部・業務計画 】	7ページ

2. 収益事業

【 収益事業等の業務計画 】	8ページ
----------------	------

1. 公益目的事業

【 令和2年度基本行動方針 】

公益財団法人としての社会的使命を役員及び全職員が自覚し、定款第3条に掲げる「本事業団は、血液由来製剤等を必要とする患者、医療関係者及び医療機関に対し総合的な血液供給事業を行い、献血血液による血液事業の円滑かつ適正な推進及び発展に寄与することを目的とする。」という理念に基づき、令和2年度の基本行動方針を策定し、各事業を推進する。

1. 日本赤十字社との更なる連携強化を進め、供給体制の効率化及び血漿分画製剤の販売促進を行う一方で、より一層の経費削減を実施し、公益法人としての財務基準を維持していく。
2. 新型コロナウイルスの感染防止に努め、交通状況の著しい混雑や、混乱が予想される東京オリンピック・パラリンピックの開催においても、供給業務に支障の無いよう事前に対策を講じていく。
3. 供給管理システムによって得られたデータを活用し、分析することでより効率的な人員配置を行う。働き方改革にあわせた就業規則等の改定を行い、従業員が能力をより一層発揮できる職場環境の構築を目指す。
4. 血漿分画製剤について、令和元年10月に消費税改正による薬価改定が行われ、本年4月に通常の薬価改定が行われる。訪問活動をより積極的に行い、取引の継続ならびに新規口座獲得に力を入れる。半減期延長型の遺伝子組み換え血液凝固因子製剤の普及により、献血由来製剤の販売量は減少しているが、安定供給と国内自給率の維持のため、クロスエイトMCの供給促進に努めていく。

【 総務部・業務計画 】

1. 車両整備及び車両装備計画

令和2年度は緊急車両4台を代替更新する。

	令和元年度 予定保有台数	令和2年度 廃車予定	令和2年度 配備予定	令和2年度 予定保有台数
緊急車両	56台	4台	4台	56台
普通車両	17台	0台	0台	17台
合計	73台	4台	4台	73台

2. 職員の充足及び教育研修計画

(1) 職員の充足計画

	平成31年 4月1日	令和元年度 退職予定	令和2年度 採用予定	令和2年度 予算定員	
職員数	138名	6名	3名	135名	
内訳	男性職員	118名	4名	1名	115名
	女性職員	15名	0名	0名	15名
	男性嘱託職員	4名	2名	2名	4名
	女性嘱託職員	1名	0名	0名	1名

(2) 教育研修計画

- ・各種教育、研修、講習会等を実施し、各職員の資質の向上を図る。特に車両運転に関しては外部研修会等に参加させ、運転技量の向上、安全運転の推進をする。

3. 輸血用血液製剤の供給業務委託契約等について

(1) 輸血用血液製剤

- ・東京都内における輸血用血液製剤の日本赤十字社との契約は新たに締結予定の「業務委託契約書」に基づき実施する。

(2) 血漿分画製剤

- ・各メーカーから血漿分画製剤を直接仕入れ、販売を行う。
各メーカー(一般社団法人日本血液製剤機構(JB)、日本製薬株式会社、
帝人ファーマ株式会社等)

4. 調査研究及び広報普及事業

(1) 調査研究

- ・日本血液事業学会、日本輸血・細胞治療学会等に参加し、演題の発表及び報告書の作成を行う。

(2) 広報普及活動

- ・下記の会合を実施し、関係機関に対する情報提供、適正使用のための啓発、献血思想の普及向上等の活動を行う。

(ア) 医療機関に対する血液事情等に関する情報提供

(イ) 東京都赤十字血液センターと業務運営に関する連絡会議の実施

(ウ)各種団体、企業への献血協力依頼

(エ)輸血用血液製剤供給業務途上における各種広報普及活動の実施
(車両デザインの変更)

(オ)献血ルームにおける献血者への協力呼び掛け等の実施

5. 防災訓練

東京都、各市区町村主催の防災訓練に参加するとともに、広域需給体制に対応した、より実践的な自主防災訓練を実施する。

(1) 合同防災訓練

①令和2年度東京都・北区合同防災訓練に参加予定

②令和2年度東京都・島嶼総合防災訓練に参加予定

③八王子市総合防災訓練に参加予定

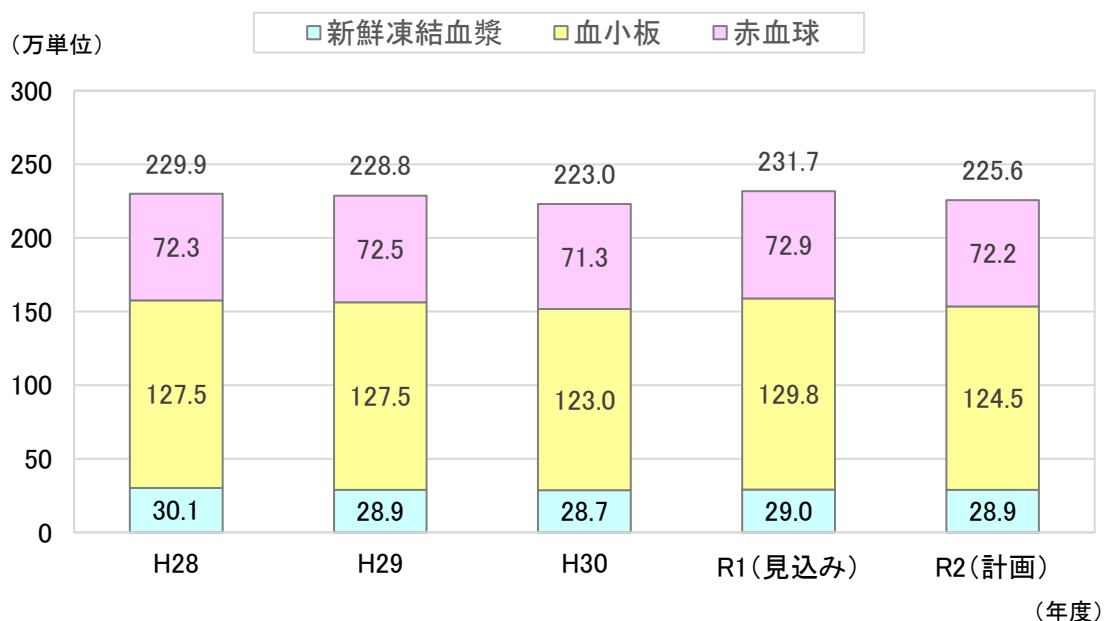
(2) 自主防災訓練の実施

【 供給部・業務計画 】

1. 輸血用血液製剤 供給計画

総供給数(単位換算)

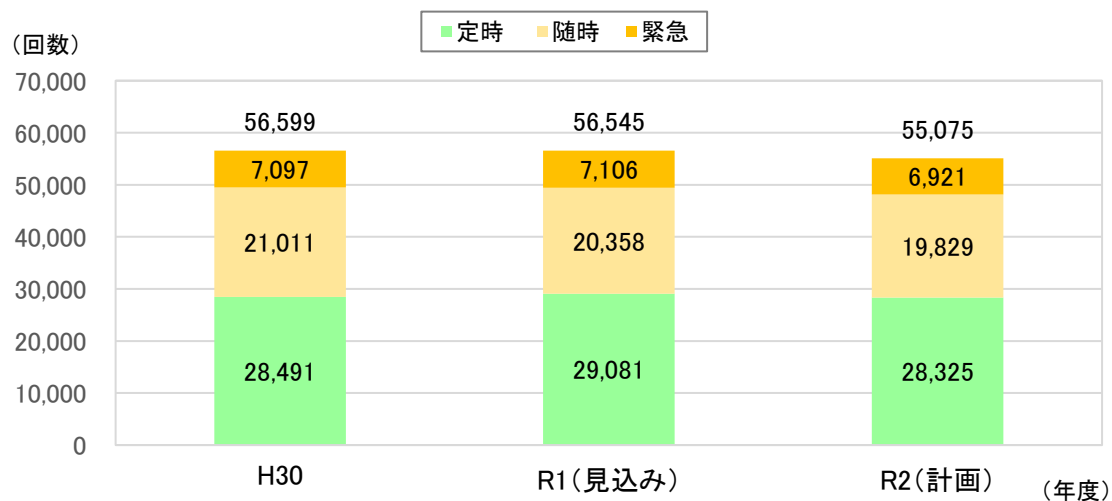
令和元年度見込み	2,317,000単位
令和2年度計画	2,256,000単位
	(対前年比97.4%)



2. 梱包及び配送業務

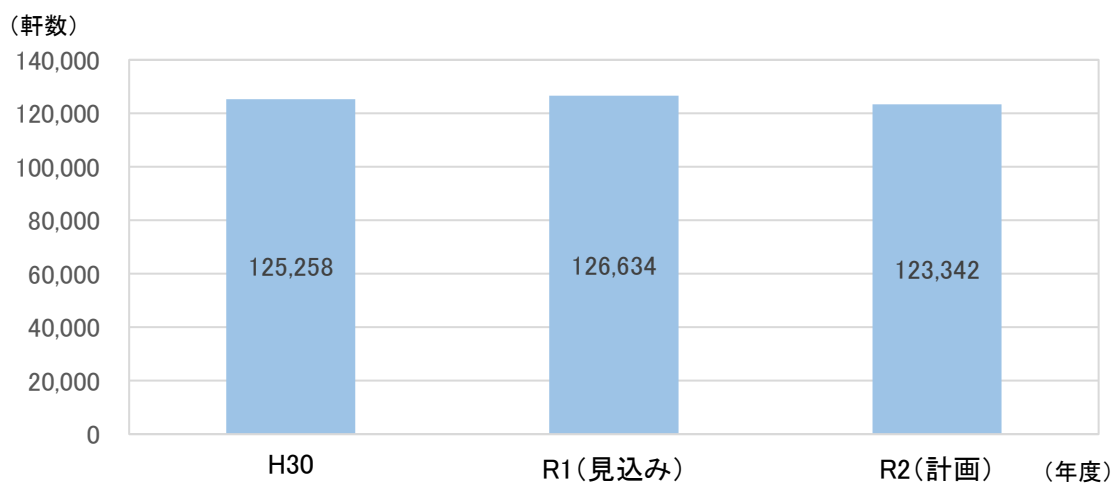
(1) 輸血用血液製剤 出動回数

令和元年度見込み	56,545回
令和2年度計画	55,075回



(2)輸血用血液製剤 供給軒数

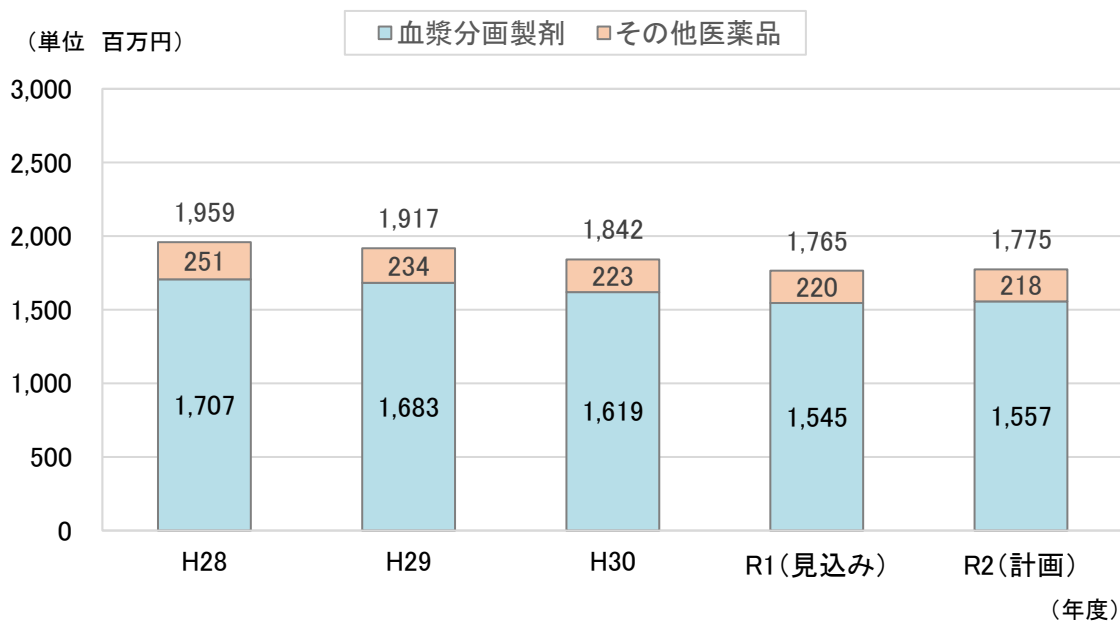
令和元年度見込み	126,634軒
令和2年度計画	123,342軒



【 血漿分画促進部・業務計画 】

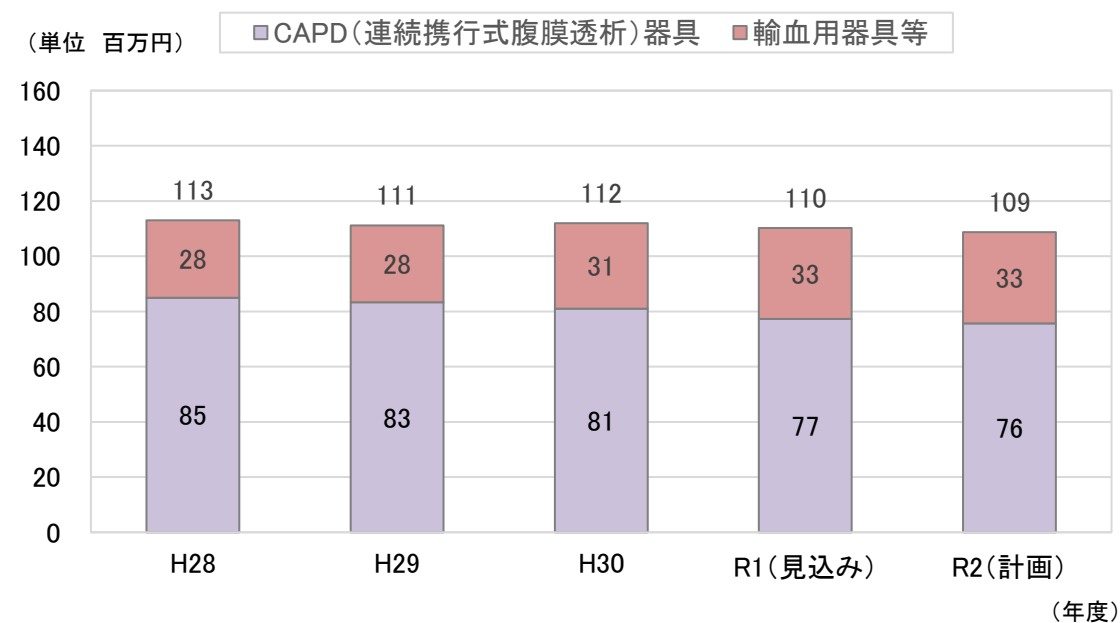
1. 血漿分画製剤、その他医薬品の供給計画(総供給金額)

令和元年度見込み	1,764,951千円
令和2年度計画	1,774,864千円



2. 高度管理医療機器等の販売計画

令和元年度見込み	110,236千円
令和2年度計画	108,691千円



2. 収益事業

【 収益事業等の業務計画 】

概 要

血液センターの移転等により未使用となった供給基地等の物件を当事業団とは利害関係の無い第三者に賃貸している。

合計賃貸料収入22,212,000円より必要経費を差し引いた、収益の50%を公益目的事業の財源に充当する。

No.	物件	住所	賃借人	賃貸料収入 合計
1	3階建て建物	葛飾区立石	法人	22,212,000円
2	3階建て建物	練馬区早宮	法人	
3	2階建て住宅	町田市図師町	個人	
4	2階建て住宅	町田市図師町	個人	
5	マンション1室	渋谷区広尾	個人	
6	1階建て建物	さいたま市北区	法人	